

2019年度事業報告書

2019年度収支決算書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

# I. 2019年度事業報告書

2019年度については、本法人の事業目的を達成するために、下記の事業を実施した。  
また、ロボカップ活動の普及を図るため、WEBサイトの運営等により広報活動を強化するとともに、今後のジャパンオープン開催地候補を求めるべく積極的な行動をとった。

## 1. 特定非営利活動に係る事業

### (1) 一般会計事業

#### ① キャンプ等の開催

下記の通り、各リーグにおいてキャンプ、研究会などを行った。

- ・ シュミレーションリーグでは、2019年12月7日～8日に近畿大学東大阪キャンパスにて、秋キャンプを行なった。サッカーシミュレーション(2D)技術交流、レスキューシミュレーション技術交流、人工知能学会「社会におけるAI 第36回研究会」を開催。約50名が参加した。
- ・ サッカー小型リーグでは2019年5月3日～4日に愛知県立大学次世代ロボット研究所棟にて世界大会参加チーム強化合宿を開催。約50名が参加した。

2019年11月30日～12月1日に愛知県立大学次世代ロボット研究所棟にてサッカー小型リーグ研究会を開催。約70名が参加した。

- ・ ロジスティックリーグでは、2019年7月24日～25日にポリテクセンター中部(愛知県小牧市)にて全国工業高等学校長協会 夏季講習会「移動式ロボットプログラミング基礎講習会」を行った。4名が参加した。
- ・ @ホームリーグでは、2019年9月4日～6日に早稲田大学にて研究会を行なった。約80名が参加した。
- ・ レスキュー実機リーグでは、2019年7月19日～21日、ながおか新産業創造センターとNaDeC BASEにてキャンプを行い、競技フィールドでの試走会・世界大会参加報告・一般来場者向けデモンストレーションを実施した。5チーム33名が参加した。

#### ② ヒューマノイド・チャレンジ及び家庭向けサービスロボットの調査研究

- ・ ヒューマノイド型ロボットの設計、制御等に関する技術動向について調査研究を行った。
- ・ 家庭向けのサービロボットの課題設定と開発に関する技術動向について調査研究を行った。

#### ③ WEBサイトの運営

- ・ 本法人の活動を紹介するホームページを運営し、ロボカップ活動の普及啓発を図った。

#### ④ 星新一賞への協力

- ・ ロボカップ日本委員会として、星新一賞への協力を行い(主催:日本経済新聞社)、ロボカップ活動の普及に努めた。

#### ⑤ World Robot Summit(ロボット国際競技大会を改め)への協力

- ・ ロボカップ日本委員会としてWorld Robot Summitに協力した。
- ・ World Robot Summitに対して、サービス分野競技の企画・運営技術をサポートした。

## (2) 競技会特別会計事業

### ① ジャパンオープン2019ながおかの開催

2019年のジャパンオープンを2019年8月16日～18日に新潟県長岡市にて開催した。競技としては、レスキュー実機、サッカー小型、サッカーヒューマノイド、シミュレーション（サッカー、レスキュー）、@ホーム（OPL、DSPL、Education、シミュレーション）を実施した。なお、サッカーSPLは愛知県立大学 次世代ロボット研究所にて開催した。サッカー中型は9月9日～11日に東京工芸大学にて開催した。また、（一社）人工知能学会、（一社）日本ロボット学会、（公社）計測自動制御学会の協賛を受けて、技術的に優れた競技会参加者に各々の学会賞を授与するとともに、同時開催する（一社）人工知能学会の人工知能学会AIチャレンジ研究会にて、ロボカップに関連する研究成果の発表を行った。

### ② ジャパンオープン2020あいちの件

2020年3月19日～22日の日程で愛知スカイエクスポ（愛知県常滑市）にて開催すべく準備を進めたが、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で大会は中止した。エントリーチームから集めた参加費は払い戻しを行った。

### ③ 2020年RoboCup Asia-Pacific大会の件

2020年のRoboCup Asia-Pacific大会を愛知県と共同主催で誘致すべく準備を進めた。

## 2. 収益事業

愛知県ロボット国際大会競技チーム強化支援事業に採択され、愛知県内のロボット競技会への参加チームに対して、専門家の指導支援や各種大会への出場のサポートを行った。

## 3. 庶務事項

### (1) 2019年度第1回理事会

日時：2019年6月4日（火）15:00～16:20

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 展示ホール3

出席者：12名（委任状による出席者6名）

#### 審議事項

- (1) 2018年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 2019年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) 定款変更の件 理事定数変更
- (4) 役員（理事・監事）の改選
- (5) 議事録署名人の選任
- (6) その他

### (2) 2019年度通常総会

日時：2019年6月4日（火）16:30～17:00

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 展示ホール3

出席者：76名（委任状による出席者66名、欠席者：62名）

#### 審議事項

- (1) 2018年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 2019年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) 定款変更の件 理事定数変更

- (4) 役員（理事・監事）の改選
- (5) 議事録署名人の選任
- (6) その他

- (3) 2019年度末の会員数  
正会員：139名

# 決算報告書

(第21期)

自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会



# 令和1年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会  
単位：円

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	20,377,846		
流動資産合計		20,377,846	
2. 固定資産			
器具備品	2		
固定資産合計		2	
<b>資産合計</b>			<b>20,377,848</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,270,122		
未払法人税等	1,141,000		
前受金	225,000		
預り金	106,000		
流動負債合計		2,742,122	
<b>負債合計</b>			<b>2,742,122</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		12,810,982	
当期正味財産増減額		4,824,744	
<b>正味財産合計</b>			<b>17,635,726</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>20,377,848</b>

# 令和1年度 財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会  
単位：円

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	2,685		
りそな銀行普通預金	10,375,161		
きらぼし銀行普通預金	10,000,000		
流動資産合計		20,377,846	
2. 固定資産			
器具備品			
家具等保管用コンテナ2台	2		
固定資産合計			2
資産合計			20,377,848
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
愛知県委託事業費過払分 未返金額	1,270,122		
未払法人税等			
当期確定法人税等	1,141,000		
前受金			
年会費	225,000		
預り金			
ジャパンオープン2020愛知 参加費未返金額	106,000		
流動負債合計		2,742,122	
負債合計			2,742,122
正味財産			17,635,726

上記、手許現金を確かに確認しました。

岡田 浩之



## 財務諸表の注記

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。